

文化の薫るまち播磨町

第54回播磨町文化祭

播磨町文化協会による「第54回播磨町文化祭」が、11月11日と12日の2日間、中央公民館で開催されました。

1日目は、播磨町いけばな協会による展示と、亀井猛さん（古田在住）が制作した能面の特別展示が行われました。2日目は、ステージで12団体の演芸が披露され惜しみない拍手が贈られました。

協働推進課生涯学習係
☎079-435-0565



※播磨町文化協会による文化祭は、皆さまの文化活動の成果を披露する発表の場となっています。来年度も開催予定のためご来場ください。



播磨町消防団女性分団
第25回全国女性消防操法大会

10月21日、東京都有明広域防災公園にて第25回全国女性消防操法大会が開催され、播磨町消防団女性分団が兵庫県代表として出場しました。

女性分団だけではなく、男性団員も練習の支援を行うなど播磨町消防団一丸となってこの大会に臨みました。



春から練習を重ねて大会に挑みました

結果は、入賞はできませんでしたが、兵庫県の代表として、統率されたきびきびした動きを披露し、練習の成果をいかななく発揮し、播磨町消防団の存在感を示しました。

☎079-435-0991
☎079-435-0991
☎079-435-0991

- 女性分団
- 隊長 水谷典子
 - 指揮者 香月ひとみ
 - 一番員 本田恵子
 - 二番員 末長理恵
 - 三番員 坂上恭子
 - 四番員 木下由紀
 - 補助員 濱根裕美

県立播磨南高等学校が創立40周年を迎えました

兵庫県立播磨南高等学校
創立40周年記念式典

11月3日文化の日に、佐伯町長をはじめ多くのご来賓をお迎えして、創立40周年記念式典を挙行了しました。

現3年生が最後となる芸術保育類型美術系列の生徒たちによって、会場には記念アートの鯉が描き出されました。鯉の滝登りを描いた文様は立身出世の意味を持っていることから、40周年記念にふさわしいとの発案でした。

記念式典後にはマリンバ奏者の岩見玲奈様を中心に記念公演を行いました。本校卒業生で播磨町ふるさとPR大使の岡部さんと音楽科中安教諭とのコラボもあり、大変盛り上がりしました。

創立50周年に向け、芸術保育類型に続く「地域デザイン類型」を柱の一つとして、魅力ある学校づくりに取り組んでいきたいと思えます。

（寄稿 県立播磨南高等学校）
☎078-944-1157



▲記念アート「鯉の滝登り」

教育広報

まちゃんぽすだより

播磨南中学校

文化祭を終えて4年ぶりの全校開催

10月27日、本校の文化祭が行われました。昨年度までの3年間は、コロナ禍で学年ごとの合唱コンクールと、中庭での吹奏楽演奏でした。今年は、体育館に全学年の生徒が集い、保護者にも参観していただくことができました。今日の合唱コンクールに向けて約2カ月間、音楽の授業と、クラスでパートリーダーを中心に優勝を目指して練習に取り組んできました。校舎のいろいろな場所から歌声が響き渡り、活気あふれる期間となりました。時にはどうすればよい合唱になるのか、悩んだり、衝突もしながらそれを乗り越え、どのクラスも素晴らしい合唱を創り上げました。特に3年生の合唱はレベルが高く、1、2年生にとっても、来年、再来年の道しるべになったことと思います。定番の吹奏楽の演奏も素晴らしい、いろいろなジャンルの曲に、先生方の歌やダンスの飛び入りがありました。自由参加の部門も今年から復活し、有志の漫才、バンド、劇など盛りだくさんの内容で、楽しい時間を過ごすことができました。展示は美術部の工夫を凝らしたガラス細工の作品や、技術科の作品など、芸術にあふれる1日でした。何よりも、全校生で創り上げる一体感、充実感を味わい、笑顔あふれる生徒の笑顔が輝いていたことが一番の成果であったと思います。



▲音楽の授業とそれ以外の時間も練習した合唱



▲自由参加部門が今年から復活

対話をすすめるための技術（ファシリテーション）を学ぶ

播磨町では、2022年に協働のまちづくり宣言を発出し、播磨町に関わる全ての人や団体と協働でまちづくりを進める方針を出しました。これまでのまちアド通信でも触れてきたように、協働のためには多様な人が参加した対話の場がとて大切で、さらには、良い対話の場をつくるには、ただ集まるだけではなく、集まった場をどう運営するかも大切です。先日、播磨町役場の職員向けにファシリテーション研修を実施しました。ファシリテーションは、会議や対話の場を運営する技術のことを言います。言い換えれば、上手な司会の方法とも言えます。行政職員も会議に出ることが多く、さらにこれからは地域での対話の場を拡げていくため、より効果的なファシリテーション手法をお伝えしました。一部をご紹介しますと、良い会議は、①情報共有②意見発散③混沌とした状



▲研修の様子

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする
まちアド通信 協働推進課住民協働係
☎079-435-2364